



ウィークリーウェビナー 「放射性廃棄物の管理」2021

2021年11月25日－2022年3月3日

日本原子力学会

共催：日本原子力学会バックエンド部会
福島復興・廃炉推進に貢献する学協会
連絡会(ANFURD)

開催趣旨

放射線・原子力分野および関係する学术界の専門家を対象に、

1. 放射線・原子力産業から、人や環境への放射線の影響を無視できない廃棄物(放射性廃棄物)が発生すること
2. 発生～処理～処分に至る包括な対応(管理)が必要であること
3. 放射性廃棄物の管理に関して国際的議論が行われてきたこと
4. 放射性廃棄物を適切に管理し、管理に必要な研究開発を行うことは現世代の当事者の責務であること

といった放射性廃棄物をめぐる現況を紹介し、今後に向けた課題の認識と議論を促すことを目的とする。

ウィークリーウェビナー「放射性廃棄物の管理」2021 プログラム(2021年11月25日～2022年3月3日)

第1回	1	放射性廃棄物の管理:全体概要
	2	放射性廃棄物の管理:基本的考え方
第2回	3	放射性廃棄物に係る放射線防護上の基準
	4	放射性廃棄物処理処分に関する学会標準
第3回	5	中深度処分の規制基準
第4回	6	原子力施設の廃止措置 (1)実用商用炉の廃止措置 (2)1Fの廃止措置 (3)研究施設等の廃止措置
第5回	7	低レベル放射性廃棄物の処分(その1):その考え方
	8	高レベル放射性廃棄物の地層処分(その1):その考え方
第6回	9	1F事故オンサイト廃棄物
	10	1F事故オンサイト廃棄物の処理
	11	1F処理水
第7回	12	1F事故オフサイト廃棄物
第8回	13	放射性廃棄物処分と地質環境
第9回	14	低レベル放射性廃棄物処分(その2):処分場の設計に係る現状と諸課題
	15	高レベル放射性廃棄物の処分(その2):処分場の設計に係る現状と諸課題
第10回	16	低レベル放射性廃棄物の処分(その3):セーフティケース
	17	高レベル放射性廃棄物の処分(その3):セーフティケース
第11回	18	処理処分の科学・技術最前線—セメント系材料の進展—
	19	処理処分の科学・技術最前線—処分場遠隔技術—
第12回	20	なぜ、地層処分なのか
第13回	21	パネル討論:将来の放射性廃棄物管理

ウィークリーウェビナー「放射性廃棄物の管理」2021 次回プログラム(2021年11月25日～2022年3月3日)

第6回: 2022年1月13日(木)

13:00～13:05	開会 日本原子力学会・中山真一	
13:05～13:25	1F事故オンサイト廃棄物	東北大学・新堀雄一
13:25～13:45	1F処理水	京都大学・小西哲之
13:45～13:55	質問対応	
13:55～14:15	1F事故オンサイト廃棄物の処理	日本原子力開発機構・大杉武史
14:15～14:25	質問対応	
14:25	閉会	

聴講ご参加の皆様へ(1/2)

1. 参加者の皆様はカメラ・マイクが使用できません。
2. 録画・録音・画面スクリーンショット等のご遠慮ください。
3. **講師の説明資料**は、**開催日まで**に参加登録の際にメールでお知らせしたウェビナーの参加ページに掲載されています。
<https://www.aesj.net/weeklywebinar2021access>
パスワード: aesjrwmweb
4. **講演内容を記録した**動画は、上記参加ページに掲載します。

聴講ご参加の皆様へ(2/2)

5. 質問

(1) ウェビナー中

講演中から順次Q&Aでお寄せ願います。その際には、所属学会とお名前を記入して下さい。

ご質問には、ウェビナー後半に講演者が口頭で回答いたします。時間の都合などで回答できなかった際は、ウェビナーのホームページで後日回答いたします。

(2) ウェビナー後

ご質問は、ウェビナー終了後のアンケートに記入いただくか、**本日中**に次のアドレスへメールでお寄せください：

kikaku@aesj.or.jp

質問と回答は、すべて、後日ウェビナーのホームページに掲載します。なお、所属学会とお名前は掲載いたしません。

6. 何かトラブルがある場合は、Zoomの挙手機能でお知らせください。可能な範囲で対応を試みます。

Q&A機能について

- ①画面下、中央の「Q&A」をクリックすると、画面右側にQ&A画面が表示されます。
- ②Q&Aを使用する際は、所属学会とお名前をご記入ください。
- ③メッセージを改行するには「Shiftキー+Enterキー」を押してください



① 画面下
「Q&A」をクリック！

こちらにご質問をご記入し、
「送信」をクリックしてください！
説明終了後、回答させていただきます。

②

